

令和4年度第2回厚木市セーフコミュニティ推進委員会 議事録

1 開催日時 令和5年1月27日(金) 午前10時から11時30分まで

2 開催場所 あつぎ市民交流プラザ 6階604

3 出席者 厚木市セーフコミュニティ推進委員会委員 5人

4 傍聴者 なし

5 案件

(1) 今後のスケジュールについて

(2) 厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況に対する意見書(案)について

6 配布資料

(1) 令和4年度第2回厚木市セーフコミュニティ推進委員会会議次第

(2) 厚木市セーフコミュニティ推進委員会委員名簿

(3) セーフコミュニティ活動に係る今後のスケジュール

資料1

(4) 厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況に対する意見書(案)

資料2

(5) 厚木市セーフコミュニティ推進委員会の会議等の公開に関する要綱

(6) 参考資料一式

参考資料1～14

(7) 意見書

7 会議概要

(1) あいさつ 前場委員長

協働安全部 加藤参事

(2) 議題

ア 今後のスケジュールについて

資料1

今年度の今後のスケジュールについて、事務局から説明した。

【委員意見】

委員 意見なし

イ 厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況に対する意見書(案)について資料2

厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況に対する意見書(案)について、推進条例第4条から第10条まで順次取組等を報告し、委員が運用状況の評価をした。

第4条 市民の役割

【委員意見】

委員 セーフティベスト(以下、ベスト)について、多くの地域で、ベストを着用し作業されている方を見かけるので、活動は定着してきている。ベストの着用数、必要枚数は把握しているのか。また、用済後は返却されているのか。

事務局 ベストについては、各地区の必要枚数を取りまとめ貸与している。ただし、予算によって購入できる枚数が決まってしまうため、全体で調整し配布している。現在のところ、御要望にはお応えできていると考える。

なお、ベストは、各地区で継続的に役立ていただくなど柔軟に活用いただいている。

委員 活動団体に所属していなくても、ベストが自宅にあればそれを着用し、子どもの見守りに出るだけでも抑止力になるのではないか。一人でも多くの方に地域に出て見守っていただきたい。

事務局 おっしゃる通り、ベストは、子どもたちの安心・安全の見守りにおいて、とても大きな働きを担っている。

委員 玉川地区では、犬の散歩をしている方にもベストを貸与していると伺っている。ながら見守りが定着していると感じる。

- | |
|---------------|
| 1 点検結果 概ね順調 |
| 2 条例改正の必要性 なし |

第5条 市の責務

【委員意見】

委員 今年度、玉川地区の安心・安全なまち会議の地域安心安全研修会に参加した。特に防犯漫才が印象に残っている。ただし、参加者が役員に限られており、非常にもったいないと感じた。多くの地域住民の方に参加していただきたい。いずれにしても、良い研修会だった。

委員 地域安心安全研修会について、実技体感的なものを増やしていけると良いと感じる。加えて、研修会のプログラムにゲートキーパーがあるが、ゲートキーパーは、役職者や経験のある方が行うものという認識だった。地域の人と人とのつながりが活かされる研修を行えると良いと思った。

事務局 今年度、地域安心安全研修会にゲートキーパー養成講座を取り入れた理由は、地域の方々が、普段からコミュニケーションをとることで、悩みを抱えている方に気づく地域づくりをしてほしいという意図からである。

また、実技的な研修の御提案をいただいたが、現在、消防本部と調整中し、来年度は火災予防や予防救急の研修会をプログラムとして設けようと考えている。火災予防の研修については、消火器の使い方等、実技を盛り込んで行いたいと考えている。

事務局 3度目の認証取得後、認証審査員から対策委員会間の連携という課題を提示された。セーフコミュニティは分野横断的な活動であることから、フィールドが重なるところがあり、対策委員会間で連携し、お互い協力出来るのではないかとということで開催した経緯がある。

- | |
|---------------|
| 1 点検結果 順調 |
| 2 条例改正の必要性 なし |

第6条 基本計画

第7条 推進体制

【委員意見】

委員 小学校における安全授業について、小学生の意見はあったのか。

事務局 事務局で把握していないため、次回報告する。

委員 清水小学校、妻田小学校、睦合東中学校はインターナショナルセーフスクール(以下、ISS)を行っており、その3校はけが・事故予防の意識が高まっているが、それ以外の学校との差が広がっている印象がある。ISS認証校の子どもたちはこれまでの取組が身に付いているので、逆に知らない学校にどのように広げて行くか、課題であると考えていた。今後、市として安全授業を行っていくのであれば、もう少し考えていくべきである。

事務局 この授業に関しては、外傷サーベイランス委員会に御提案いただき、教育委員会と調整の上、実現した。実施する学校を選定したのは教育委員会である。今後、これを実績として、他の学校に裾野を広げていくことができると考えているが、教育委員会の協力がなければ、学校と調整を図ることはできない。教育委員会にフィードバックしながら進めて行きたいと思う。

委員 今年度、子どもの安全対策委員会に出席した。子どもの安全対策委員会では、ISS卒業生を委員に加えることを検討しており、これは大きな意味を持っていると考えている。どのように次世代へ取組を継続させていくか考えていく必要がある。

また、その際に外傷サーベイランス委員会の渡辺先生からデータ分析の報告があったが、他の対策委員会も同様に行っているか。

事務局 昨年3度目の認証取得したことを契機に、外傷サーベイランス委員会において、データの洗い出しを行い、分析結果の報告を各対策委員会に行っている。現在、7対策委員会のうち、4対策委員会へ報告を行い、新たな課題を抽出している段階である。

委員 今後、様々な課題が出てくると思われるが、それに対応できるような推進体制を考えていく必要があるのではないか。

事務局 新たな課題にも対応できる推進体制を考えてまいりたい。

第6条

- 1 点検結果 概ね順調
- 2 条例改正の必要性 なし

第7条

- 1 点検結果 概ね順調
- 2 条例改正の必要性 なし

第10条 情報提供

委員 情報提供については、年々良くなっている。広報の方法が幅広くなっている点を高く評価しており、ぜひ、継続的に取り組んで欲しい。ただ、1点課題として考えているのが、YouTube の動画配信について、厚木市のセーフコミュニティの取組を全国に発信することを視野に入れたコンテンツにしても良いのではないか。

事務局 セーフコミュニティ活動は協力いただける方がいないと、活動を広めることは難しい。いかにこの活動を広めて行くか、裾野を広げていくことは大変だが、引き続き、努力してまいりたい。

- | |
|---------------|
| 1 点検結果 概ね順調 |
| 2 条例改正の必要性 なし |

(3) その他

次回会議 3月17日(金) 午前10時から
あつぎ市民交流プラザ 610

(4) 閉会 職務代理